

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年5月12日(2005.5.12)

【公表番号】特表2002-514371(P2002-514371A)

【公表日】平成14年5月14日(2002.5.14)

【出願番号】特願平10-543854

【国際特許分類第7版】

H 0 4 N 7/173

H 0 4 B 1/16

H 0 4 H 1/00

H 0 4 N 5/445

【F I】

H 0 4 N 7/173 6 3 0

H 0 4 B 1/16 M

H 0 4 H 1/00 C

H 0 4 N 5/445

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月6日(2004.8.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成16年8月6日

特許庁長官 殿

1. 事件の表示

特願平10-543854号

2. 発明の名称

プログラム・ガイドからの選択を通してユーザが要求した情報を
取得するシステム

3. 補正をする者

トムソン コンシューマ エレクトロニクス
インコーポレイテッド

4. 代 理 人

東京都港区赤坂2丁目6番20号
電 話 (03)3589-1201 (代表)
(7748) 弁理士 谷 義 一

5. 補正命令の日付

自 発

6. 補正対象書類名

明 細 書

7. 補正対象項目名

請求の範囲

8. 補正の内容

請求の範囲を別紙の通り補正する。

以 上



別 紙

請求の範囲

1. ビデオ・デコーダ・システムにおいて、プログラム・ガイドからの選択を通したユーザの要求に応答してインターネット・パケット化情報をビデオ・プログラム放送ソースから取得する方法であって、

a) ビデオ・プログラム・データと、インターネット・データと、および前記デコーダがインターネットとのダイレクト・コミュニケーションを確立しなくても前記インターネット・データを取得する際に使用されるデータID（識別子）を含んでいるアクセス・データと、を収容するパケット化情報を前記放送ビデオ・ソースから受信するステップと、

b) データID（識別子）を、当該データID（識別子）と表示されたプログラム・ガイド上に示されているオプションから行ったユーザの選択とを関連付けているマップ情報を使用して、選択するステップと、

c) 前記放送ビデオ・ソースからの前記パケット化情報に入っているインターネット・データを、前記選択されたデータID（識別子）を使用して識別するステップと、

d) 前記インターネット・データを前記パケット化情報から取り出し、取り出された情報出力を得るステップと、

e) 前記取り出された情報を表示フォーマットにするステップと
を備えることを特徴とする情報取得方法。

2. 請求項1に記載の方法において、

前記アクセス・データは、a) 電話またはファックス・リンク番号、b) インターネット・リンク・アドレス・コード、c) Eメール・リンク・アドレス、d) 条件付きアクセス・データ、e) 通信プロトコルおよびf) 通信ネットワーク情報、のうちの少なくとも1つを含んでいることを特徴とする情報取得方法。

3. 請求項2に記載の方法において、

前記条件付きアクセス・データは、a) クレジット・カード番号、b) アカウ
ント番号、c) ユーザ資格コード、およびd) パスワードのうちの少なくとも1
つを含んでいることを特徴とする情報取得方法。

4. 請求項1に記載の方法において、

最近にアクセスされ、取り出されたインターネット・データ・アイテムのシー
ケンスを格納するステップを含んでいることを特徴とする情報取得方法。

5. 請求項1に記載の方法において、

前記マップ情報はプログラム関連データ・アイテムと関連インターネット・デー
タ・アイテムのデータ・ベースを組み入れていることを特徴とする情報取得方法。

6. 請求項1に記載の方法において、

前記マップ情報は、さらに前記アクセス・データを前記ユーザのメニュー選択
と関連付けており、

前記アクセス・データを前記マップ情報から取り出すステップを含んでいるこ
とを特徴とする情報取得方法。

7. 請求項6に記載の方法において、

前記マップ情報は、さらに前記インターネット・データを前記データID（識
別子）と関連付けていることを特徴とする情報取得方法。

8. 第1の通信リンク上でビデオ・プログラム放送を受信するビデオ・デコーダ・
システムにおいて、プログラム・ガイドからの選択を通したユーザの要求に応答
してインターネット・パケット化情報を取得する方法であって、

a) 前記放送ビデオ・ソースから、プログラム・データと、利用可能なインター
ネット・データを表しているメニュー・オプションと、前記第1リンクとは異なる
第2通信リンクを確立するための情報を含んでいるアクセス・データと、を収

容するパケット化情報を受信するステップと、

b) データ I D (識別子) を、当該データ I D (識別子) と表示されたプログラム・ガイド上に示されている選択肢から行ったユーザの選択とを関連付けているプログラム関連情報のデータ・ベースから、選択するステップと、

c) 前記アクセス・データを使用して前記第 2 通信リンクを確立するステップと、

d) 前記第 2 通信リンク上で受信されたパケット化情報に入っているインターネット・データを、前記データ I D (識別子) を使用して識別するステップと、

e) 前記識別されたインターネット・データを表示フォーマットにするステップと

を備えることを特徴とする情報取得方法。

9. 請求項 8 に記載の方法において、

前記第 2 通信リンク上で情報要求を前記ビデオ・デコーダから外部デバイスに伝達するステップを含んでいることを特徴とする情報取得方法。

10. 請求項 8 に記載の方法において、

a) 電話またはファックス・リンク番号、b) インターネット・リンク・アドレス・コード、c) Eメール・リンク・アドレス、d) 条件付きアクセス・データ、e) 通信プロトコル、および f) 通信ネットワーク情報、の少なくとも 1 つを使用して、前記第 2 通信リンク上でコミュニケーションを確立するステップ、

を含んでいることを特徴とする情報取得方法。

11. 請求項 8 に記載の方法において、

前記データ I D (識別子) を外部デバイスに伝送するステップを含んでいることを特徴とする情報取得方法。

12. 請求項 8 に記載の方法において、

前記データ・ベースは、さらに前記アクセス・データを前記ユーザのメニュー選択と関連付けており、

前記アクセス・データを前記データ・ベースから取り出すステップを含んでいることを特徴とする情報取得方法。

1 3. 請求項 8 に記載の方法において、

前記アクセス・データは、a) 電話またはファックス・リンク番号、b) インターネットリンク・アドレス・コード、c) Eメール・リンク・アドレス、d) 条件付きアクセス・データ、e) 通信プロトコルおよび f) 通信ネットワーク情報、の少なくとも 1 つを含んでいることを特徴とする情報取得方法。

1 4. 請求項 1 3 に記載の方法において、

前記条件付きアクセス・データは、a) クレジット・カード番号、b) アカウ
ント番号、c) ユーザ資格コード、および d) パスワード、の少なくとも 1 つを
含んでいることを特徴とする情報取得方法。

1 5. 請求項 8 に記載の方法において、

最近にアクセスされたインターネット・データ・アイテムのシーケンスを格納
するステップを含んでいることを特徴とする情報取得方法。

1 6. 第 1 単方向通信リンク上でアクセス・データと放送ビデオ・プログラムを
受信するビデオ・デコーダ・システムにおいて、プログラム・ガイドからの選択
を通してユーザが要求したインターネット情報を取得する方法であって、

a) データ I D (識別子) と、前記第 1 単方向通信リンク上で取得されたアイコ
ンで、表示されたプログラム・ガイド上に示されている利用可能なインターネッ
ト・データ・アイテムを示しているアイコンから行われたユーザの選択と、を関
連付けているプログラム関連情報のデータ・ベースから前記データ I D (識別子)
を取り出すステップと、

b) 前記アクセス・データを使用して第 2 双方向通信リンクを確立するステップ
と、

c) 前記第 2 通信リンク上で受信された入力信号の中のインターネット情報を、

前記ユーザの選択に応答して、前記データ ID（識別子）を使用して識別するステップと、

d) 前記識別された情報を前記入力信号から取り出し、取り出された情報出力を得るステップと

を備えることを特徴とする情報取得方法。

17. 請求項16に記載の方法において、

前記第2通信リンク上でコミュニケーションを確立する際に、前記データ・ベースから取り出された通信プロトコルを使用するステップを含んでいることを特徴とする情報取得方法。

18. 請求項16に記載の方法において、

Web ページ情報の索引を受信するステップを含み、
前記情報は前記索引からのユーザの選択に応答して識別されることを特徴とする情報取得方法。

(以下余白)